

地元で就職したい!

ふるさと就職フェア in 若狭

小浜市・高浜町・おおい町・若狭町で就職を希望する若者の皆さん! 合同企業説明会を開催します。

企業の人事担当者と近い距離でしっかりと話せる絶好の機会を提供します。地元就職のチャンスです。ぜひ、参加してください!

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 53・9705



と き 2月22日(土) 13時30分～16時
※受付 13時～15時30分

ところ 働く婦人の家3階大ホール(大手町)

参加企業 約30社

対 象 若狭地域で就職を希望している以下の人
・学生(大学・短大・高専・専修学校など)
・一般若年求職者(U・Iターンを含む)

その他 参加費無料。事前申込は不要ですが、当日「求職(面談)票」が必要です。学生の方は下記HPよりダウンロードし、持参してください。一般若年求職者の方は、ハローワーク ☎ 52・1260にご連絡ください。HPは、[小浜市 就職フェア](#) で検索
※参加企業の情報も確認できます



ミニジョブカフェ小浜

ミニジョブカフェ小浜では、就職のさまざまな悩み、疑問を解決しながら、就職までの道のりをサポートします。適職診断、面接練習、履歴書のチェックなど、あらゆる相談をすべて「無料」で受け付けています。

■問い合わせ ミニジョブカフェ小浜 ☎ 52・3542



SUPPORT **1** 専門のアドバイザーが個別に相談に応じ、問題点を整理。将来への活路をいっしょに考えます。

SUPPORT **2** 履歴書などの応募書類の書き方・面接の練習など、就職活動の対策方法を教えます。

SUPPORT **3** 仕事や職場の悩みなど、在職者の相談にも対応。いっしょに問題点を整理していきます。

SUPPORT **4** 求職者の保護者の悩みにもお応えし、家族にできるサポートなどをアドバイスします。

SUPPORT **5** 一度で就職が決まらなくても、何度も相談にのり、就職決定までフォローします。

対 象 15歳～おおむね39歳までの若者
と き 毎週火曜日～土曜日(9時～17時)
ところ 働く婦人の家1階(大手町)



上/9月の台風18号時には、県内外から多くのボランティアが復旧作業に参加(写真は池河内) 左下/社会福祉協議会や市が中心となりボランティアを受け入れるセンターを立ち上げた 右下/ボランティアの数は5日間で延べ780人に上った(写真は羽賀)



台風18号のボランティア活動から学ぶ!

「受援力」とは、災害時にボランティアなどからの支援を受ける力のことです。

地域外からのお手伝いを受け入れる環境を整えて、「受援力」を高めていきましょう。

■問い合わせ 市民協働課 ☎ 内線 372

昨年9月の台風18号で被災した際に、小浜には、多くのボランティアが駆けつけて、被災地の復旧に力を発揮するなど、参加する側の「支援力」の定着が見られました。しかし、ボランティアの受け入れは初めての経験というところが多く、なかには、地域の人毎日の受け入れ対応に追われ、負担がかかるなど、新たな課題も見えてきました。

【受援力をつける第一歩】

- ①身の回りの状況や、誰が困っているかなど、「地域の状況」を具体的にボランティアに伝えましょう。
- ②ボランティアは被災地に迷惑をかけないように、準備をして来ます。食事、宿泊場所などの提供や報酬も必要ありません。困ったときはお互いさまなので、作業が必要なときは、手伝ってもらいましょう。
- ③受け入れが決まったら、地域のリーダーは、ボランティアセンターが派遣する現地責任者と連携して、被災地のパイプ役を務めましょう。

「力を貸す」と「力を借りる」が、うまくかみ合えば復旧復興は必ず早くなります。それは、被災者の負担が軽くなることで、まさに「減災」なのです。受援力の「力」は知恵です。地域で知恵をつけることは、地域が強く元気になることでもあるのです。



小浜市災害ボランティアセンター連絡会
アドバイザー 松森 和人 さん(53歳・敦賀市)